# 新鮮な葉茎菜類栽培には

# 

▶**有効成分** ノニルフェノールスルホン酸銅 40%

レタス・リーフレタス・キャベツ・ブロッコリー・カリフラワー・ほうれんそう・はくさいのざわな・だいこん・かぶ・にんじん・非結球あぶらな科葉菜類(のざわな除く)・セルリー・ねぎ・わけぎ・あさつき・たまねぎ・ばれいしょ・きゅうり・メロン・軟腐病、腐敗病、黒腐病、斑点細菌病、斑点病、べと病、うどんこ病、白さび病、さび病防除薬・黒斑細菌病

### 特長

- ① 細菌、糸状菌性病害に卓効があり、耐性が生じ難いです。
- ② 野菜、果樹等の病害に優れた効果があります。
- ③ アブラムシ類を物理的に殺虫するため、抵抗性がつきにくいです。
- ④ 作物体への展着性が非常に良好で(撥水性作物に対して特に好適)汚染もなく、収穫物がきれいに仕上がります。
- ⑤ 安全使用基準が短く、散布回数も多く、遅くまで使用可能です。
- ⑥耐雨性が強く雨期でも優れた効果を発揮します。
- ⑦ 毒性は特に低く、カブレ等もなく、薬害も極めて少なく、安心してご使用いただけます。
- ⑧ 有機銅系に付き銅の薬害が無機銅に比べて軽微です。
- ⑨ 本剤には石灰分(カルシウム)が相当量含まれているので、作物の生育に良好です。

作	物	名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ノニルフェノールスルホン 酸銅を含む農薬の 総使用回数
ばれ	เเเ	ノよ	そうか病	40倍	種いも1kg 当り30ml	植付前	10	種いも 吹き付け 処理	5回以内 (種いもへの処 理は1回以内、散
き メ	ゆ う ロ	りン	軟腐病 疫病 べと病、うどんこ病、斑点細菌病、褐斑病 べと病、うどんこ病			収穫前日まで	4回以内		布は4回以内) 4回以内
+	ヤベ	・ツ	軟腐病、黒腐病、べと病、アブラムシ類 べと病			収穫7日前まで	5回以内		5回以内
_	フラ		黒腐病			収穫前日まで			
(C	く さん じ	h	軟腐病、べと病 黒葉枯病、うどんこ病、斑点病 軟腐病、白さび病、黒斑細菌病			結球開始まで 但し、収穫14日前まで	4回以内		4回以内
か	V1 C	. 70 .3ï				収穫7日前まで			
な	ざ わ ば な	類	軟腐病、白さび病	E00/#	100~300l		3回以内		3回以内
ほう	れん	そう	べと病	500倍	/10a				
1	求あぶら 実 菜 類 ざわなを	Į	軟腐病、白さび病			収穫14日前まで	4回以内	散布	4回以内
(IJ-	タ 球レ <sup>・</sup> フレタスを フ レ	除く)	軟腐病、腐敗病、斑点細菌病、べと病			収穫21日前まで			一口以下
_	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		軟腐病、斑点病				3回以内		3回以内
ねわあ	ナー け	ぎぎき	軟腐病、べと病、黒斑病、さび病			収穫7日前まで	4回以内		4回以内
	まね		軟腐病、べと病、灰色かび病				5回以内		5回以内
ば		5	うどんこ病				6回以内		6回以内
<u>り</u> な	h	<u>ご</u> し	斑点落葉病、黒星病、褐斑病、すす斑病、すす点病 黒星病	500~700倍 500倍	200~700l /10a	落花30日以降 但し、収穫30日前まで 落花30日以降 収穫14日前まで 収穫後~発芽前まで	5回以内		5回以内
か		き	落葉病		200~500l/10a	収穫21日前まで	4回以内		4回以内
ıζï	تع	う	べと病	800~1000倍	200~300l/10a	開花前まで 袋掛け後 但し、収穫21日前まで	2回以内		3回以内 (萌芽前は1回 以内、萌芽後は 2回以内)

## 使用方法

- ●本剤を500~1000倍にうすめ、発病時期に7~10日間隔で十分量散布してください。尚、ばれいしょそうか病での種いも吹き付け処理においては、本剤を40倍にうすめ、種いも1kg当り30mlを植付前に行ってください。
- 声性普通物急性毒性 ラット LD₅₀経口4,090~4,500mg/kg
- **▶魚毒性** B類 コイ TLMss 2.2mg/0
- ▶荷 姿 200g×30袋入 500g×20袋入 1kg×12袋入

原体・製剤 製造元



# ヨネポン水和剤の防除試験成績

#### キャベツ軟腐病・黒腐病

群馬県農業総合試験場

供試薬剤		稀釈	軟腐病	黒履	有病	薬害		
I IX	HT	来	Дij	倍数	半八/肉別勺	病株率	病葉率	米百
ヨ ネ	ポン	水	和剤	500倍	25.4%	10.6%	1.2%	-
ドイツ	'ボルド	-A	水和剤	1,000	35.6	22.4	2.3	_
無	散		布	_	58.0	37.6	4.7	

品 種 YRあおば、軟腐病多発生 黒腐病少発生 散布時期 昭和60年8月31日(結球期)~10月23日 計6回 200ℓ/10a 調 査 日 昭和60年11月2日

#### キャベツベと病

長野県野菜花き試験場

供	試	薬	剤	稀釈倍数	調査件数	発病株率	発病度	薬害
ヨ ネ	ポン	水	和剤	500倍	37.5	17.3%	5.8	_
ジマン	ダイ・	セン	水和剤	600	31.5	14.2	5.7	
無	散	(	布	_	31.5	33.0	12.3	_

種 YR早まき錦秋、少発生

開布時期 昭和63年10月3日、11日、18日 計3回 1.5ℓ/㎡ 調査月日 昭和63年10月25日

#### レタス軟腐病・腐敗病

長野県野菜花き試験場

供 試 薬 剤	稀釈 倍数	軟腐病 発病度	腐敗病 発病度	薬害
ヨネポン水和剤	500倍	5.4	10.3	_
Zボルドー水和剤	500	11.7	13.3	
無 散 布	_	26.7	12.5	_

品 種 シナノグリーン、中発生 散布月日 昭和63年 6月14日、21日、28日 計3回 350~400ℓ/10a 調査月日 昭和63年 7月14日 各区30株

#### レタスベと病

(社)長野県植物防疫協会 南信研究所

供	試	薬	剤	稀釈倍数	発病率	発病度	防除価	薬害
ヨ ネ	ポン	/ 水	和剤	500倍	15.0%	6.7	73	_
キノン	ンドー	-水和	1剤40	500	20.0	8.3	67	_
無	昔	攵	布	_	45.0	25.0	_	_

品 種 オリンピア、中発生 散布月日 平成元年8月30日、9月6日、12日、20日 計4回  $400\,\ell/10a$ 

調查月日 平成元年9月27日 各区20株

#### レタス斑点細菌病

長野県野菜花き試験場

供 試 薬 剤	稀釈倍数	発病株率	発病度	薬害
ヨネポン水和剤	500倍	81.7%	35.6	_
ロブドー水和剤	500	81.7	36.1	_
Zボルドー水和剤	500	83.3	36.1	_
無 散 布	_	98.3	55.6	

品 種 シナノグリーン、多発生 処理年月日 平成元年 9 月19日、26日、10月3日 計3回 400ℓ/10a 調査月日 平成元年10月9日 各区30株

#### ほうれんそうべと病

徳鳥県立農業試験場

					part of the	TO LEHE HOLE W
供	試 薬	剤	稀釈倍数	発病葉率	防除価	薬害
3	ネポン水	和剤	500倍	0.3%	99.5	_
アリ	エッティオ	水和剤	1,500	5.0	90.1	<u>士</u> 小さな白斑
無	処	理	_	46.3	_	_

種 次郎丸、中発生

散布月日 平成3年12月12日、19日、26日、平成4年1月4日の計4回 200 ℓ/10a

調查月日 平成4年1月10日 各区200葉

#### はくさい軟腐病

長野県野菜花き試験場

-					,	~21 N 21 N	10 0 110000
	供	試 薬	剤	稀釈倍数	発病葉率	発病度	薬害
	ヨ ネ	ポン水	和剤	500倍	22.5%	7.5	_
	メルク	ァデランKオ	〈和剤	1,000	27.5	9.2	_
	無	散	布	_	47.5	20.0	_

散布月日 昭和63年9月22日、28日、10月5日、14日 計4回 十分量散布 調查月日 昭和63年10月27日 各区20株

#### はくさいべと病

(社)日本植物防疫協会研究所

		(IT) H ~	下   四   四   万   万   又	MANIJUM
供 試 薬 剤	稀釈倍数	発病株率	発病度	防除価
ヨネポン水和剤	500倍	33.2%	19.5	60.6
ドキリン水和剤	1,000	48.3	32.8	33.7
ジマンダイセン水和剤	600	42.0	23.5	52.5
無 散 布	_	70.4	49.5	

みのり80日、中発生

散布月日 平成元年9月13日、20日、27日、10月4日 計4回 200 l/10a

平成元年10月11日に各区20~22全株 調査月日

#### だいこん軟腐病

(社)日本植物防疫協会研究所

供試薬剤	稀釈 倍数	調査 株数	軟腐病 発病株率(%)	薬害
ヨネポン水和剤	500倍	45	12.6%	_
Zボルドー水和剤	500	43	15.3	
無 散 布	_	44	29.0	_

耐病総ぶとり、中発生

散布月日 昭和63年6月10日、18日、27日、7月7日 計4回 200~300 ℓ/10a

調査月日 昭和63年7月15日に各区43~45株

#### だいこん黒斑細菌病

(社)日本植物防疫協会研究所

供 試 薬	剤	稀釈倍数	発病葉率	発病度	防除価	薬害
ヨネポン水	和剤	500倍	34.0%	10.6	52.7	_
ホクボルドー・	水和剤	1,000	42.7	11.8	47.3	_
Zボルドー水	和剤	500	45.3	12.4	44.6	_
無 散	布	_	71.3	22.4	_	_

品 種 耐病総太だいこん、中発生 散布月日 平成2年6月20日、27日、7月4日 計3回 300ℓ/10a 調査月日 平成2年7月11日に各区 20株

#### ブロッコリー黒腐病

静岡県農業試験場

					1	11. Led 21/ 056	AC III (M)X M
供	試	薬剤	稀釈倍数	調査葉数	発病度	防除価	薬害
ヨ ネ	ポン	水和剤	500倍	200	7.8	61.2	_
キノン	ノドー	水和剤40	500	200	10.6	47.3	_
無	処	理	-	200	20.1		_

種 ハイツ、多発生

散布月日 平成5年 9 月30日、10月7日、14日、21日 計4回 250 ℓ/10a

調查月日 平成5年10月28日 各区20株

#### ねぎべと病

(社)日本植物防疫協会(委託) (社)岩手県植物防疫協会

供	試	薬	剤	稀釈倍数	発病葉率	防除価	薬害	
ヨ ネ	ポン	/ 水	和剤	500倍	7.0%	74.4	_	
ジマン	ダイ	センス	<b>卜和剤</b>	600	6.2	77.7	_	

種 吉蔵、少発生

散布月日 平成8年9月2日、10日、17日、24日 計4回 200 l/10a

調査月日 平成8年10月1日

#### ねぎ軟腐病

鳥取県園芸試験場

供 試 薬 剤	稀釈倍数	調査株数	防除価	薬害
ヨネポン水和剤	500倍	98	50.2	
ナレート水和剤	1,000	120	47.1	

品 種 吉蔵、中発生 散布月日 平成7年7月26日、8月8日、17日、9月11日 計4回 200ℓ/10a

調查月日 平成7年10月5日

#### たまねぎ軟腐病

北海道立北見農業試験場

供	試 薬	剤	稀釈倍数	調査株数	発病率	薬害
ヨ ネ	ポン水	和剤	500倍	全株	9.5%	_
アグ	レプト水	和剤	1,000	全株	15.9	
無	散	布	_	全株	14.5	_

種 北見黄、中発生

散布月日 昭和54年7月14日、21日、28日、8月8日、12日 計5回 100 ℓ/10a 調査月日 昭和54年8月21日

#### たまねぎべと病

長野県野菜花き試験場

	供 試	薬	剤	稀釈倍数	調査株数	防除価	薬害
$\exists$	ネポン	/ 水	和剤	500倍	50	45.7	
ジ	マンダイー	ヒンオ	<b>卜和剤</b>	600	50	36.6	_

種 千曲中高、中発生

散布月日 平成10年4月28日、5月14日、22日、29日 計4回 300 ℓ/10a 調査月日 平成10年6月9日

#### ばれいしょ軟腐病

長崎県総合農林試験場愛野支場

供試薬剤	稀釈倍数	調査個数	防除価	薬害
ヨネポン水和剤	500倍	50.5	100	_
スターナ水和剤	1,000	56.0	100	_

ニシユタカ、少発生

平成6年11月10日、17日、24日、12月1日 計4回 十分量散布 散布月日

調查月日 平成6年12月8日